

陳 情 一 覧 表

令和8年8月28日（金）

陳 情 番 号	件 名	陳 情 者	付 託 委 員 会
陳 情 第 1 0 号	日本政府に非核三原則の厳守と 実行を求める意見書の提出を求 める陳情	中津川市西宮町2－13 新日本婦人の会中津川支部 支部長 日下部 摂子	総務企画 委 員 会

陳 情 文 書 表

令和 8 年 第 5 回 中 津 川 市 議 会 （ 定 例 会 ）

令和 8 年 8 月 2 8 日（金）

受理番号	陳情第 1 0 号	受理年月日	令和 8 年 8 月 2 1 日
件名	日本政府に非核三原則の厳守と実行を求める意見書の提出を求める陳情		
陳情者	中津川市西宮町 2－1 3 新日本婦人の会中津川支部 支部長 日下部 摂子	付託委員会	総務企画委員会
【陳情の要旨】 日本政府に非核三原則の厳守と実行を求める意見書の提出を求めます。 【陳情の理由】 核兵器を「持たず、作らず、持ち込ませず」の非核三原則は、1 9 7 1 年以来、6 回にわたって「国是として堅持する」との国会決議がなされています。また全国 9 割の自治体が、核兵器廃絶や非核三原則の遵守を誓う「非核自治体宣言」を決議しています。中津川市もその自治体のひとつです。非核三原則は唯一の戦争被爆国の日本国民が築いてきた総意であり国際公約です。 2 0 1 7 年 7 月 7 日、国連加盟国の 3 分の 2 にあたる 1 2 2 カ国の賛成で核兵器禁止条約が採択され、2 0 2 1 年 1 月 2 2 日に発効、核兵器の製造や保有、使用はもちろん使用すると威嚇することも違法となりました。核兵器禁止条約は現在、署名 9 5 カ国、批准 7 4 カ国と前進しています。 2 0 2 4 年には、長年にわたり核兵器の非人道性を訴え続けてきた日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞しました。核兵器廃絶を望む声は世界の流れです。 最近の高市首相は八月六日の広島でも非核三原則は堅持しているとしながらも「持ち込ませず」については将来にわたる維持を明言していません。小泉防衛大臣は「タブーなく議論を」と繰り返し非核三原則の見直しについて発言しています。 私たちはこれらのことから非核三原則の堅持が危なくなっていると危機感をいただいています。 中津川市議会においては「非核自治体宣言」の議会として政府に非核三原則の厳守と実行を求める意見書の提出を求めます。			